



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 01262470 A

(43) Date of publication of application: 19 . 10 . 89

(51) Int. Cl G01N 33/52

(21) Application number: 63089879 (71) Applicant: FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22) Date of filing: 12 . 04 . 88 (72) Inventor: TANAKA MITSUTOSHI ARAI TAKANOBU

(54) DRY PROCESS WHOLE BLOOD ANALYSING ELEMENT

(57) Abstract:

PURPOSE: To enhance the accuracy of a quantitative analysis by providing at least two water permeable layers including a reagent layer and porous development layer and incorporating sodium chloride or potassium chloride of a specific range into the porous development layer.

CONSTITUTION: At least the water permeable reagent

layer and porous development layer are provided to the title element and the sodium chloride or potassium chloride is incorporated in a 5W60g/m² range into th porous development layer formed of a fibrous or nonfibrous material. The disturbance by the red blood cells in whole blood is averted in the analyzing el ment and the diffusion of the components to be inspected in the blood plasma to the reagent layer is rapidly effected. The analysis is, therefore, executed with high accuracy regardless of the hematocrit value of the blood.

COPYRIGHT: (C)1989,JPO&Japio

"最大"的大型通道。 网络拉拉斯科尔克拉拉

ng international control of the second of th

the particular of the contract of

1978年 - 1985年 - 1987年 - 1988年 - 1988年

1.

on the state of the second property of the contract of the con

> 化阿拉西亚 医复数形式 经收益 医皮肤 医皮肤 医皮肤 1.21

že i i

化化化物物 医水溶液

The second of the second of the second 医内线性 医原生性 医甲基甲二氏 网络安良马克耳 した りゅうじ 苦さ はん もずん 好 こうなかい キャン 南、南部改通路。 多色之类 "不知",不多。 如此 (A) 动麻 (大) 整数类 (A) 人物性间的简单性的一型 人名英格兰 电自动电影 医自己自然性性 斯斯克里尔

Commence of the state of the state of the State of (医有量的物质) 医人名西克斯克 医皮肤性溃疡 さりつ キンララム

· (1) 不足下 放於 (1) 作为有效的运

人名西拉克斯 电电流 人名西西德斯 医多虫虫虫

1. "我我们就没有一个人就会是有一个人的人,我们们们的人,我们就是有一个人的。" The second of the second of the second

THIS PAGE BLANK (USPTO)

Example From Alberta Value of "我们的一样,我们是我们是在我对最级期间是否。" 100

医克勒斯氏性原生物

II KW IN

6.575

Company of the State of the Sta

graphic services the transfer to a 另一个人的一个一个人的一个人的一句的都是这样。

 $A_{ij} = A_{ij} + A$

◎ 公開特許公報(A) 平1-262470

fint. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

69公開 平成1年(1989)10月19日

G 01 N 33/52

B-7055-2G

審査請求 未請求 請求項の数 7 (全 7 頁)

回発明の名称 乾式全血分析要素

②特 顧 昭63-89879

②出 願 昭63(1988) 4月12日

⑫発 明 者 田 中 光 利 埼玉県朝霞市泉水3丁目11番46号 富士写真フイルム株式

会社内

②発明者新井 貴喜 埼玉県朝霞市泉水3丁目11番46号 富士写真フィルム株式

会社内

⑪出 顋 人 富士写真フイルム株式 神奈川県南足柄市中沼210番地

会社

明細書

1.発明の名称

乾式全血分析要素

- 2.特許請求の範囲
- (1)少なくとも2つの水浸透性履を有し、水浸透性層は試薬層と多孔質風層層を包含し、試薬層は多孔質展開層の液体を受容する菌と反対間に設けられており、被検成分の存在下に光学的に検出し得る物質を生成し得る試薬組成物を、前記水浸透性層の少なくとも一つに含む、赤血球を含む血液中の特定成分を定量分析するに用いる党式多層分析要素であって、

前記多孔質展照層に少なくとも5g/a³の塩化 ナトリウムまたは塩化カリウムを含むことを特 位とする分析要素。

- (2)多孔質展開層に20ないし60g/s2の塩化ナ トリウムまたは塩化カリウムを含む特許請求の 範囲(1)の分析要素。
- (3) 赤血球を25体積%以上含む血液の分析に 用いる特許請求の範囲(1)の分析要素。

- (4)血液中の酸水性でない成分の定量に用いる 特許請求の範囲(1)の分析要素。
- (5)血液中の溶類の定量に用いる特許請求の範囲 (1)の分析要素。
- (6)血液中のグルコースの定量に用いる特許請求 の範囲(1)の分析要素。
- (7)少なくとも2つの水浸透性層を水不浸透性透明支持体の上に育する特許請求の範囲(1)の分析要素。
- 3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、血液中の特定物質を定量分析するに 用いる乾式化学分析要素に関する。

[従来技術とその欠点]

体液中に存在する各種の代謝成分、例えばグルコース、ビリルビン、原数、コレステロール、乳酸以水素酵素、クレアチンキナーゼ、GOT、GPT等の定量分析は、臨床医学上重要で、疾患の診断、治療経過の退跡、予後の料定などに不可欠である。血液等を試料とする臨床化学検査では、

徴量の液体試料で、特度の高い検査を行うことが 反射限は、試薬層に入射した光が膜頭層に建する *** できることが望ましい、従来、溶液試薬を用いる - 選式近が広く用いられているが、迅速性に欠ける。 - た液体試料の影響を受けないようにする役割を持 乾式化学分析、すなわち実質的に乾燥状態の分 折要素、例えば、試験片や多層分析要素中に、分 の単にほぼ比例する面積に広げる。このような乾 析試展系を導入した臨床分析法が知られている。 液中に抗薬を用いる方法)より、同えば使用上の 簡易性:経済上の値約及び分析の迅速さなどの点 こに達し、ここでは藁と反応し、発色する。点着後、 ・ で優れている。乾式多暦分析要素は、敵量の液体 ・ 化学分析スライドを適当な時間、一定温度に保っ 試料で「特度の高い検査を迅速に行うことができ」。 て発色反応を充分に進行させた後、透明支持体値 る分析手段として、開発された。乾式多層分析要: から照明光を観測層に照射し、特定被長域で反射 4358 号。 特別的 60-222789 号等で知られている。 た 校園線に基づいで定量分析を行う。 佐式多層分析製器の一例を挙げれば、透明支持体、 ・試業度、反射膜、展開層から構成されている。透 明安特殊(例えば下途り処理を放した限いアラズ) がが行なわれることが多かった。しかし血液の値 ニーチックフィルム)の上に独布されたは緊層には、ニニュの成分から帝血球を分離する操作には多くの労力

のを防ぎ上級家邸の光学測定の類展開層に点 し つ。展開層は、点着された液体試料を均一に、液 一、式分析要素を用いて定量分析するには、液体試料、 - 厨層で展開された血液は、反射層を通って試薬層

従来、温式法、乾式化学分析いずれにおいても、 赤直球を除去した血清または血漿を試料として分 液体試料中に含まれる彼換成分と反応し、その成 と姿置のコストを伴うので、未希釈の全血で分析 ※分量に応じた光学濃度に発色する試験が含まれる。
このきることが望ましい。 ちょ

"益血を試料として乾式化学分析を行うには、血((´))り、血漿中の成分含量が同じ血液でも分析結果に - 「球(赤直球及び白直球)及び全直の他の高分子業(All かなり差が出ることが経験された。 成分を、分析要素中で何らかの手段で分離しなけることに強化血液のヘマドグリラド値が高く、しかも彼 ・ ればならない。特公昭¹⁵³-21677 号にほ、血球おことが使出成分(アデデイト)の濃度が高いとき、濃度 まび全血の高分子量原分を多分析要素中で分離する この器定値が血漿中の調の濃度に対し負の製造を示 - こんあために基る過激を投げ起こどを顔示している。ことすことが多かった点ではなっていましょう。

- しかじ、特関昭 80-111980 号に記載されている

<『一』ように、乾減分析要素に設けだる遺形により血清質量素が発明は、分析要素中で金皿中の表血はによる または血漿がら血球成分を除去する場合には非常 - 賃の一部がろ過度中で失われて、分析が不正確に

特公昭61-61347号に記載された位式分 - / けられた繊維質展開層中で収棄から分産除去され、 が高いときに見られる、遺皮変定値の負の損差を しかも企機中の被検成分の試薬層への拡散が速や、は、防ぐことを、技術的課題とする。 かに行なわれ、全血試料中の特定成分の分析に適 している。しかし、この多層分析要素を用いて金 本発明の前記護題は、少なぐとも2つの水浸透 「血の分析を行うとき、血液のヘマトクリット値」 性層を有し、水浸透性層は武薬層ど多孔質展開層 (血液中に占める直球の容積百分率)の大小によ

- 【解決しようとする技術的課題】。

妨害を回避し、しかも血漿中の被検成分の試薬履 に時間がかかり、また血漿または血液中の分析物 こうべの拡散が速やがに行なわれ、安全血媒科中の特定 - 成分を血液のヘマトグルテド館に行わらず高い拼 · 「・」「なるおそれがあった。ハト () ハ・) (2) ・) (2) ・) (2) ・) (2) と) はたい はた かれずるに どができる 乾式 佐佐 要素の損失を、

技術的課題とする。ことでもの名のこと

析要素は、金庫中の赤庫原が分析要素の生面に数 ※ ② 特に血液中の披検出成分(アナライト)の濃度

[技術的課題の解決手段]

を包含し、試薬層は多孔質展開層の試料液体を受

本発明の上記課題は特に、分析要素の多孔質膜 [1] 方 公放家組成物は、被検成分の存在所に、例えば光 開層に20ないし6-0g/m=の理化ポトリウムまた。 ② 学的に検出し得る物質② 例えば染料を生成し得る 同程化カリウムを含むとき、好よしく達成された ② 「組成物である」。以承担成物は少なくと応一部分を 免式分析要素は支持体を有しなくでもよいが、② ② は薬暦に含むことが好ましい。

2000年の風に存するもの。 (2000年)、近年は、1000年)、本発明で好ましいのは上記(3)の層構成である。 2000年(100年)、 (2000年)、 (2000年)、 (2000年)において試薬層と展開 をこの風に有するもの。 (2000年)、 (2000年)、 (2000年)において、 (2000年)において、 (2000年)において、 (2000年)において、 (2000年)において、 (2000年)において、 (2000年)、 (2000年)、

 ・ ・ 質的に低低しないような風を言い、節潤しやすい こうフトール類と、週元型能酵素と電子伝達剤の存在 「根水性ポリマーにより構成することができる。 上記(6)ないじ(7)において第一試業府と展開船。 の間、第二試演用と第一試演用の間、または光反 を源定する分析製器の場合には、例えばp-ニトロ ・ 外層と第一もしくは第二試薬屋の扉に、攝白質阻 フェブールのような有色物質を遊離しうる自己類 正層を設けてもよい。 のは、ポリエチレンテレフタレートである。セル ニー・コー・ローストリアゼテート等のセルロースエスモル双 ここせてもよい、例えば放棄成分とは落との反応によ でもよい。類水性層を強屈に接着させるため過常、り中間体を生成する組成物を試薬層に、中間体と 下憶り層を設けるが、根水化処理を施す。 '。 に被出し得る物質、例えば染料を生成し得る組成 物を含む。ロイコ色器の酸化によって脆料を生成 または光反射層に、指示薬を試薬層に含んでもよ - 特開限59-193352号等に記載されたようなアリー』、7.通過、妨容物能去層(例えば米国特許4.088.403

· ルイミダゾールロイコ色常!、ジアゾニウム塩。

下で集料を生成することのできる化合物から成る もの等を、用いることができる。また、麻素活性 - 色性蒸費を、試薬層や展開風に含むことができる。 **** 水不浸透性透明支持体の材料として好ましいも ***** 就裏組成物は、総でを一つの水浸透性層、例え ば試薬剤に含んでもよく、洌の層に分けて含有さ 反応して染料等を生成し得る組成物(指示薬)を でもよい。中間体を生成する組成物を血球ろ過層 する組成物(例として、米國特許 4.089.747号、 い、第1の武器周と第2の武器層の間に、気体送 酸化されたときに他の化合物とカップリングによべ、 これらの層は必要なら水不浸透性であってもよい。 り 東科を生成する化合物を含む組成物(例えば4)」 ・ 試薬組成物は、一部まだは全部を、超水性ポリ - アミノアンチビリン類と、フェノール領またはナーニーマーを終合所とする実質的に均一な層に含ませて

· And よい。現水性ポリス。として解えば、ゼライン And 粒子、けい高土等が親水性中たは非吸水性ポリマ

ロース)、アガロース、アクリルアミド重合体、メーニー 放検成分の存在下に発色を生する試薬組成物を ション・・グアクリルアミド重命係、《アクリルアミドまなは》、《多孔代暦に合布をせるには、武翼和成物の適当な - メタアクリルアミドと各種ビニル性モノマーとの 溶液または分散液を予め含液液だは強布した多孔 ⇒ 決議合体等が利用できる。は、500 mm = 100 mm = 100 mm = 100 mm を、他の水浸透性層質の配えば試薬層の上 - これでもよい。は藻原として、ろ振、不識布のよう。こう方法も有用である。多孔仕層をこ他の水浸油性層 。 、、、、な機能質多孔性層を用いてもよいが、非維維多孔 、、、(例えば下弦り層、接着層 ご吸水層) の上に資記 ・ 性層を用いることもできる。非難概多孔性層とし、 特間間:55-184358 号のような方法で接着させた ては、神公照 53-21877 号、米国特許:1,421,341 位、武漢組成物の添液または分散液を多孔性層に volvoor (4) 身際に記載されたセポロースエステル類、例えり、VI協布してもよい。ここ

- 、ばくセルロースアセテート。セルロースアセテー、ペッ多孔性原に試薬組成物まだはその一部分を含浸 第二トノブチレート、耐酸セルロースからなるブラッジ。)。または銀布するには公知の方法を利用できる。依 シェナーシュ・ポリマーの原は好ましい。特別取ら2~2.55、布には例えばデジップ値布、ドクダー値布、ホッ 🍸 🕝 7006号および特職四63710452号に配っては水一般有じカーテン技術等を運覚透視して用いる。 。 はされたポリスルボンから成る間孔性膜も好道で - 規水性ポリマーを結合剤とし試薬組成物を含む 。 ある。その他、特公園 53-21877 号、特開閣 55 - 均一層を放布した役、試器組成物を含まない多孔 -90859号等に記載されたポリマー小粒子、ガラス 性間を特開昭 55-184358 号のような方法で接着

1. 「「「「質的に含有させることができる。」

- こ きる親貴剤の餌としては、炭酸塩、ホウ酸塩、燐 - 用いることができる。これらのうち維物、縞物等

- デジより377ページ(1965年)に記載されている。 5.7されたようなグロー放電処理をしてもよい。展開 ~~~~ グッド:(Cood)の緩衝所などを挙げることができった。原には展開面積、展開速度等を調節するため、特 - - る、これらの経済剤は『佐白賞』酵素の菩薩実験 - - 原図60-222770 身、特頭照 61-122875 身、61-12 - - - 法』(原尾武一ほか著《南江茂、1.9.8.1 年)、前 - - - 2876号、161-143754 号に記載したような根水性高 - 1. ~ 記::Blockenistry 装第5 巻等の文配を参考にじて~ :: 分字あるいは深面活性剤を含在してもよい。

選択することができる。 😨 前述の試露組成物中の各成分又は試露の最は湖上 🗧 公昭 53-21677 号』米国特許 1,421,341 号等に - 定される分析物質に応じて広範囲に変化させるご ! 記載されたセルロースエステル類、例えば、セル とができる。これらの量は当業者が容易に決定で ニュースアセテッド、セルロースアセテート/ブチ

- () - () - 80-279859 | 移明報音節18ページがら第20ペーム () ロン部のポリアミド、ポリエチレン、ポリアロビ ージに記載されたものを用いることができる。試演に、『レン等の数多孔性膜でもよい』特別昭62-27

・ 蛍光が減少する成分を含んでもより。

『放塩やBiochemistry記』第5巻(第2号、487ペ・2: | が好まじい。最期等は特備的 57-86359 号に記律

- 当日 5 日 日 非繊維多孔性層を展開層として用いる場合、特 - 誘惑組成物は酵素を含むものでもよく、特謝昭 / リマーの環は好ましい。6-ナイロン、6.6-ナイ

※ こう 9006年に記載されたポリスルホンから成る数10年3月光度射/遺蔵層は『検出層、鉄落層等に生じた - 1、33 - 7性酸でもよいよその他に特公昭 53元-21677 号したから 検出可能な変化 (値変化に発色等))を光透過性の - 水化ポリマ三で結合された速線空放をもつ多孔佐笠と『射層学だば背景層をじて機能する。『親水佐ポリマ ↑優も利用できる。……おようコケケ語の ニュニューデーをパイング4-2とじて分散された酸化チタン、硫 - 27 | 終刑性罪を接着し積履するだめの總兼履を、支 - ・ 酸パリウム等の光気射性粒子を含存する無孔履ま - 「椿体」下強り度、吸水周、検出度等の肌の上に数してたは多孔性度を用いることができる。パインダー けてもよい、投資費は水で鉄湖したときに多孔性 一川 としてはゼラチン、ゼラチン鉄導体、ポリアクリ - 層を接着することができるような根本性ポリマージ ルアミド等が好ましれ、光反射/遮蔽層として特 ニュー 例えば、マゼラチン、ゼラチン誘導体的ポリアグリード 園曜6 3 ~9 0 4 6 号に記載された光反射粒子を →> ニールアミドミ 題数等からなることが好ませい。 → 「☆☆☆ママクロカデモルも有用である。

多孔性層を他の多孔性層または無孔性層の上に「一本「本死明の分析要素を用いて瘀血球を含む血液の - : 液体および液検出成分の均一透過が実質的に妨げ、一定量(たとえば3位1から3041)の試料液を点 - アーニタルないようにする必要がある。そのだめには、***・ 着後、適当な恒温信中または発色選定機中で一定 ,3.~5.○接程剂を部分的に配置し、接套剂が存在しない部^{。2.}~ 温度の下に手定時間、インキュペート(加温)し - ** ** | 分に微少点通常が形成されるようにする。その方。*** た後に、またほその同一定時間間隔で、光学源定 🛝 🧦 法として特開照62-138758号に記載された方法が 🥍 する。分析方法は、検体中の特定成分と分析要素 で、 有用である。 こうごう エー・エー・ 中の試薬との反応の実質的終点付近における光学

度から反応速度を測定する形式でも、どちらでも B. C. L. S. E. W. C. C. C. C. C. C. C. C.

分光反射濃度測定には公知の適当な装置、例え ば、米切特許 4,488,810号、4.584.275号、 水発明の分析要素は、全血を試料として、血液 : 持開昭 81-294387号、同 61-294388号、

• . 円 82-245141号から 245143号まで、

周 81-109402号、同 81-144258号、

同 61-185471号、网 61-185472号、

岡 61-207044号から 207049号まで 等に記載された装置、

「富士ドライケム1000」、「富士ドライケム2000」、

士写真フイルム株式会社製)、

fEktachen 400 j . fEktachen 700 j .

事を用いることができる。

である.

[灾批例1]

分析要素の作製

(1)支持体、第2試護煙

ゼラチン下位された厚さ180 µmの無色透明ボー リエチレンテレフタレート(PET)平滑フィル (3)光反射/盗紋層 ムの上に下記組成物を水溶液として、下記被覆量 第1試薬層の上に下記組成物を水溶液として、 になるよう独市し、乾燥した(第2就選用)。ロルドニ下記象理量になるように独布、乾燥し、光反射/ (第2) 以渐用遗布液)

ゼラナン

•

1.7・ジヒドロキシナフタレン

0.22 #/="

4-アミノ-2.3-ジメチル-1-フェニル

-3-ヒラゾリン-5-オン

(2)第1試返贈

第2試薬機の上に下記組成物を水溶液として、 (4)接着層 (4) 下記被覆量になるよう強布乾燥した(第1試液度)。 光遮蔽度の上に、下記組成物を水溶液として、 (第1試薬層塗布液)

ゼラチン

6.9 g/s²

ベルオキシグーゼ

23800 UNIT/m2

変化を検出する形式でも、反応途上の発色等の選 本発明の分析要素は多孔性層に抗原、抗体の少 なくとも一方を含有させて、免疫学的方法による 拉道または抗体の定量に用いることもできる。

[発明の効果]

のヘマトクリット値が25%がら70%の広い範 ト彼に比較的左右されない分析値を得ることがで の広い範囲にある全血を試料としたときに、ヘマ トクリット値が40%から50%の全血の場合と の造が実用的に無視できるような、測定値を得る - ことができる:

本発明は、全血中のグルゴース、尿素、尿酸、 「富士ドライケム5000」アナライザー(いずれも富・・クレアチニン等の低分子成分の定量は勿論、結張 「「」「」。アルブミン、各種酵素等の高分子成分、ビリ ルピン等の後白質と結合した成分の定量にも適用 「Ektaches DT-80」アナライザー(いずれも できる。本発明は、血球内外の濃度が等しいか、 イーストマン コグック カンパニー製) ニューニー 血漿中の濃度が血球内の1/3ないも3倍程度で あるようなアナライトの定量に直する。特に、グ

ルコース等の差類が高速度で含まれる場合に有用 グルコースオキシダーゼ 10100 UNIT/m² スチレンノロー((1-メチル-1-ピペラジノ)メチル)

スチレン/ジビニルベンゼン コポリマー

2.4 g/m²

ポリオキシエチレン (40 オキシンエチレン単位)

ノニルフェノール

0.60 g/m2

進載層を構成した。 ここ

8.0 g/m² (光反射/遮蔽熔盘布液)

二酸化チタン

8:2 g/m²

ゼラチン

0.81 g/m2

- 0.40 g/a= ` 、 ポリオキシエチレンノニルフェンデル

(40 オキシェナレン単位) 0.23 ま/**

下記波覆量になるように値布、乾燥し、接着層と した.

-- ; at a -- 450 --

(接着) 腹疽布液)

(5)庭開層

the state of

ゼラチン 1.5 g/s² - ・ ・ ・ ポリオキシエチレン(40 オキラネナレン単位)

> ノニルフェノール じょべしょ 一 酢酸カルシウム $\{[a,b]\}$ $\{[a,b]\}$ $\{[a,b]\}$ $\{[a,b]\}$ 得た塩煤と塩漿を適宜混合して、ヘマトクリット

- 次に投着度の全面に約30g/m²の割合で45℃。」 それらの正確なグルコース最はグルコース電極法 の下記組成物を与えて温潤させた後、ポリエステ 、ル糸よりなるトリコット研物布を密着させ、ラミ ネートロールを通し、乾燥した。 -

**: (水 / n) は * () 27.8 g

: N-(ピロリジノクロロメチル)ピロリジニウムー B・ナフタレンスルホン酸 2.0 s

その後、植物市の上に塩化ナトリウムを14% 4種の試料血のグルコース濃度を測定した。結果 水溶液として被覆量42g/m²になるよう鏡布、乾 を第1表に示す。 」はし、グルコース定量用分析要素[1]を完成した。 比較のため、布への上記憶布を省いたものも作

製し、分析要素 [2]とした。

全血中グルコース分析

5 4 O as/dlになるようにグルコースを必要量添 0.22 g/a³: 加し、窓温で3 0分放置後、一部を遠心分離して 位が1,5,25,40,55%の全血を用意した。 を用いて誤定した。上で作製した分析要素[1] および[2]の展開層上にそれぞれ4種の全直を各 1.0 x l点着し、3.7℃で6.分間、インキュペー ションした後、中心放長5.40mmの可視光で支持 体関から反射選光により、分析要素の反射光学浪 度を調定した。ヘマトクリット値40%の全血に 「ポリオキシエチレン(40~45~45~4年位)」(「」」(程々の量のグルコニスを滋加した蓝準度により各 ノニルフェノール 0.2g 分析要素について予め作成した検量線を用いて、

ヒトより探血した新鮮全血にグルコース浪皮が

化化对抗剂 机接触放射 "高,我是这个人

医二氏性原性结合性 医二氏性小肠炎

化对抗系统能 化二氯化 电电子 化二氯磺基酚 化二十二十二十二十二

(1) 12 (1) 1. (1) **第1表** (1) 1. (1) 1

ヘマトクリット値(%)	: 15	25	. 40	55
グルコース濃度 (mg/jlt)	,			
分析要素[1]	529	518	540	551
分析要素[2]	. 583	556	·. 540	486

303 2 303 333

第1表から明らかなように、本発明による分析要素 ディスティッチョン シェス・ショッ 【1】は京比較用分析要素[2]に比しヘアトクリット値(・)でした。これらればまた。 しょうしゃく の影響が格段に少なくいへてトクリアトは 0%未満あって コンデュラス きょう ニューディー マン るいは50%を越える全血についても、ヘマトクリッ ト40%の全血とほぼ同じか極めて近いグルコース過

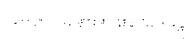
・度測定値を与える。

. . [実放例2] 1.5

実施例1の 4-アミノ-2,3-ジメチル-1-フェニル-3- 。 。 ピラゾリン-5-オン (0.40g/m³)の代わりに 4-アミノ-2-メチル・3-フェニル・1・(2.4.6-トリクロロフェニル・ウェミングをもから、第一、 3-ビラブリン-5-オン (0.40g/m²)を用いた他は、実施、大点、 (1.50mm) 第一個1と開機にして分析要素を作製した。

高士写真フイルム作式会社

17.51.4 2.335



人类性 电流性连续电流电流电路电路

$(Q_{ij}) = \sum_{i \in \mathcal{I}_{ij}} (Q_{ij} - Q_{ij}) = \sum_{i \in \mathcal{I}_{ij}} ($

The first of the first of the second sections of the

C ANCOMATON 50 16 MIND

C 1 3 211

- Discounting of the American

WEST TOWN BY 5 66 THE WAY AT

3/11/14 1/4 Set 177 ()

LOUGHT WAY

and the second s

may be a made of the property of the two sports substitute of the

... . .

and the second of the second of the A Company of the American State (as Frank County of Advanced County

THIS PAGE BLANK (USPTO)

ng ing properties on the responsibility to a farthering by the term of the I bussing a walk of rest body of manufactoria o en la suita con posedita ्रा प्राप्त के प्राप्त के प्राप्त के प्राप्त के प्राप्त के किया है। के प्राप्त के प्रमुख्या के प्राप्त के किया किया किया है। Sugar August of the Control of the C

processus spaces, leading become postprocess gen राज्याच्या अवस्थित । स्वति । स ्रेस अन्तर देशक अभी रहता के स्तु । १ तत्रिक प्रसाद ६ वित्र विश्व स्त्राह । त्राहरू के क्षेत्र अस्त्री स्त्राह १५ व्यक्ति । १४३ व्यक्ति सम्बद्ध । १४४ व्यक्ति । ្រុក ប្រកម្មការណ៍ មាន មាន ១៩៩៩៩៩៩៩៩៩៩៩៩៩៩៩ on the concept that we think great takes the $p_{\rm color}(z)$, which is the contracting probability of a probability of the with zthe early of the original for a south the respect to a